

報道関係者各位

百年先の未来のために、いま二人ができること・・・

世界文化遺産 上賀茂神社 記念植樹付 和婚プラン「Heritage Wedding ～伝 tsu ta e～」 発売のお知らせ

【2010年6月9日／京都】ホテルグランヴィア京都(京都市下京区 代表取締役社長 矢吹 静)は、ホテルグランヴィア京都で披露宴を執り行う方を対象に、世界文化遺産である上賀茂神社での結婚式と、結婚記念としてのヒノキ植樹をセットにした和婚プラン「Heritage Wedding ～伝 tsu ta e(つたえ)～」を、平成22年6月13日(日)開催の和婚ブライダルフェアから発売いたします。

和婚プラン「Heritage Wedding ～伝 tsu ta e～」は、ホテルグランヴィア京都が提案する最上質な「京の和婚」として、上賀茂神社の協力を得て企画・商品化しました。このプランには世界文化遺産 上賀茂神社での結婚式、境内林へのヒノキ記念植樹、ホテル・神社間の送迎、衣装・美容・着付け・撮影等が含まれます。本商品は平成22年5月にトライアル商品として試験販売したものを正商品として販売を開始するものです。

このプラン最大の特徴は、結婚記念として上賀茂神社の境内林へヒノキの記念植樹を行い、お二人のお名前と誓いの詞を刻んだ記念プレートを設置します。お二人と同じ時を歩むその記念樹は、家族の木となりお二人の想いを未来へ脈々と伝えていきます。そして約90年後には、世界遺産～The World Heritage～上賀茂神社の維持・修復に不可欠な「栓皮茸」の原材料「栓皮」を採取する原木となり、世界遺産の理念「過去から引き継がれてきた地球や人類の歴史・文化を世界中で協力して未来へ繋げる事」の通り、未来へと文化を守り伝えていく文化財保護事業に役立てられます。さらに、京都三大祭の一つとして有名な「葵祭」への特別ご招待状が上賀茂神社より毎年届くプレミアム特典付きです。

和婚プラン「Heritage Wedding ～伝 tsu ta e～」のポイント

① 世界文化遺産 上賀茂神社での挙式

悠久の昔より変わらない佇まいを残す境内で、ひととき荘厳な国宝「本殿」前の重要文化財「御籬屋(みふだのや)」で厳かに結婚式を執り行います。千年以上にわたり人々が畏れ、敬い、大切に守り継承してきた伝統・文化の重みを感じられます。また、神社と特別な縁を結んだ証として、「葵祭」へのご招待状が毎年届きます。

② 世界文化遺産 上賀茂神社へのヒノキの記念植樹

「結婚記念樹」として、お二人のお名前と誓いの詞を刻んだ記念樹プレートを境内林へ設置します。お二人の記念樹は約90年後には、世界文化遺産である上賀茂神社の維持・修復に不可欠な「栓皮茸」の原材料「栓皮」を採取する原木となり、次世代へ文化を守り伝えていく文化財保護事業に役立てられます。

③ 京が誇る伝統工芸品「西陣織」の白無垢「永遠の白」

京都、西陣の匠がお二人の幸せを願う気持ちを大切に織り込みながら制作した、世界に唯一のホテルグランヴィア京都オリジナル白無垢「永遠の白」をご用意しました。京都が世界に誇る伝統工芸品「西陣織」を身にまとい伝統の重みをご自身で体感してください。



上賀茂神社での結婚式イメージ

※ 和婚プラン「Heritage Wedding ～伝 tsu ta e～」プラン詳細は次頁をご参照ください。



THE GRANVIA WEDDING 結 MUSUBI
世界文化遺産 上賀茂神社 記念植樹付 和婚プラン
「Heritage Wedding ～伝 tsu ta e～」

- 【プラン概要】 上賀茂神社での挙式一式と記念植樹のセットプラン
- 【販売価格】 基本プラン価格： ¥735,000-（税金・挙式諸費用一式を含みます）
- 【発売期間】 2010年6月13日（日）開催の和婚ブライダルフェアより販売開始
- 【予約・問合せ】 ホテルグランヴィア京都 ブライダルサロン
電話：075-344-1111（直通） e-mail：b-rsvtns@granvia-kyoto.co.jp
- 【プラン詳細】
- ① 上賀茂神社での挙式（基本プラン：新郎＆新婦を含む合計6名様）
 - ※ 上賀茂神社での挙式一式、初穂料、雅楽生演奏、記念品含む
 - ※ 親族・友人等が挙式参列希望の場合は最大人数48名まで可能
 - ② ホテル・神社間の送迎用ハイヤー（基本プラン：花嫁専用車1台、ハイヤー2台 計3台）
 - ※ コース：ホテル発→神社で待機→ホテル着
 - ※ 参列人数等に応じ、追加でジャンボハイヤー、バス等、別途オプション手配可能
 - ③ 衣装・美容・着付け一式（基本プラン：新郎・新婦 和装各1着）
 - ・新郎様用 オリジナル和装 ※ 紋付・袴。新郎家紋入れは別途オプション手配可能
 - ・新婦様用 ホテルグランヴィア京都 オリジナル和装 ※ おすすめ例
 - ◇ 西陣織 白無垢「枝垂桜光琳鶴」（限定1着 制作費 約300万円）
 - ◇ 西陣織 白無垢「青梅枝垂桜」（限定1着 制作費 約150万円）
 - ※ その他にも平安の雅溢れる平成十二単「風衣」「雅襲」など、豊富な和装コレクションから1点お選び頂けます。
 - ④ 美容および着付け一式 ⇒ 「山野愛子美容室」の経験豊かな美容師が1名同行します。
 - ※ 美容着付け、綿帽子、かつら、かんざしを含む
 - ⑤ 上賀茂神社での写真撮影一式 ⇒ プロカメラマン2名が同行します。
 - ※ 記念写真：基本2カット（新郎・新婦、およびご家族集合）、スナップ写真：基本10カット
 - ※ 撮影内容の変更、また、VTR撮影手配も別途オプション手配可能
 - ⑥ 上賀茂神社でのヒノキ植樹 ⇒ 記念植樹（樹齢5年のヒノキ1本）及び植樹式への参加
 - ・ 植樹式（年2回開催予定）：1回目⇒12月第1木曜日⇒3月～11月挙式の方
2回目⇒3月第1木曜日⇒12月～2月挙式の方
 - ※ 植樹式当日に参加できない方は毎月第1日曜日午前10時から現地へご案内（要予約）
 - ⑦ プレミアム特典
 - ・ 奉納した挙式＆植樹記念プレートを植樹木の根元に設置
 - ・ 「葵祭」への特別ご招待状を上賀茂神社より毎年送付
- 【備考】
- ◇ 本プランは披露宴とのセット販売です。挙式プランのみでの販売は不可とさせていただきます。
 - ◇ 上記の販売価格には披露宴に関する費用等は一切含まれておりません。
 - ◇ 衣装・美容・着付け・撮影等・当ホテル指定業者以外の持ち込みは不可とさせていただきます。
 - ◇ 上記の基本プラン以外のリクエストは別途オプションとして個別対応させていただきます。

世界文化遺産 上賀茂神社（正式名：賀茂別雷神社）



重要文化財「楼門」(1628年造替)



「立砂」と重要文化財 左：「細殿」、右：「土屋」(1628年造替)

神代の昔、本社の北北西にある秀峰神山に御降臨されたと伝えられる賀茂別雷大神をお祀りしており、現在の社殿の基は天武天皇の御代(678)に造営され、本殿御鎮座以後も広く庶民の信仰を集めています。桓武天皇の御代(794)に都が京都に遷されて以来、皇城鎮護の神、鬼門の守り神、総地主の神として、皇室を始め様々な方から篤い崇敬をうけ、山城国一ノ宮として一千年以上に亘り数々の神事を今に伝えています。

往古の佇まいを護り続けている社殿群のほとんどが、国宝や重要文化財に指定されるとともに、平成6年には「古都京都の文化財」の一つとしてユネスコ世界文化遺産に登録された「千年の都」京都の中でも最も歴史のある神社です。

上賀茂神社では先人から受け継いでいる国宝・重要文化財建造物、並に平安時代から続く諸祭事といった伝統文化を後世に変えることなく継承する事を目的に21年毎に全ての建物を建て替える(※近年は大規模修理等で遷宮)「式年遷宮」の制度が千年以上にわたり行われています。

平成27年に斎行される「第42回式年遷宮」では、境内約60棟の桧皮屋根(ひわだやね)の葺き替えに約150トンの桧皮を使用する予定です。

【ヒノキ植樹の意義】

国が指定する文化財のうち約700棟が桧皮葺であり、その原材料である桧皮の確保には樹齢80～90年以上のヒノキが必要です。しかし、ヒノキの材木としての商業価値が高くなるとともに伐採時期が早くなり、桧皮を採取できる樹木数や技術を持った職人が年々減少し、桧皮の必要量が不足しています。近い将来には文化財の保存修復が困難な状況になることが予測されており、上賀茂神社では、その対策として桧皮確保ならびに自然環境保護を目的に、境内林にヒノキの苗木の植樹ならびに、自生のヒノキの里親を募り、賛同者の協力も得ながら山林整備を行いながら、自らヒノキを保護・育成し、将来に向けた継続的な取組を開始しています。

高解像度の画像データをEメールでお送りいたしますのでご入用はご連絡ください。

【このプレスリリースに関するお問合せは】

ホテルグランヴィア京都 運営戦略室マーケティンググループ

広報担当：今村 克二

TEL:075-342-5510 FAX:075-342-5535 E-mail:k_imamura@granvia-kyoto.co.jp